

# ふるさと交流だより

農村ボランティア  
会員会報

## 平成28年度 ふるさとむらからのたより (活動事例の紹介)

今回の「ふるさと交流だより」は、佐用町西新宿地区、篠山市上小野原地区、今田町本荘地区の活動状況を紹介し、今後のふるさとむらでの活動の参考にしてください。

### <佐用町西新宿地区> 再生・継続・進化をめざす

西新宿おじいちゃんとおばあちゃんの花しょうぶ園は、平成8年から荒廃田の復田作業が始まり、平成9年から花しょうぶを植え、平成10年に仮オープン、平成11年に「ふるさと水と土ふれあい事業」が完了してオープンした。平成18年には「農村ボランティアによる西新宿ふるさとむら保全活動」が始まった。

オープンから15年目の平成25年には高齢化による「人手不足」から閉園の憂き目を見る。しかし、続けたい気持ちがあるなら「再生・継続・進化をめざそう」と、再び、荒れた花しょうぶ園の再生、老朽化した施設の復旧、花しょうぶの新品種移入、新しい施設の建設、花モモ・スモモの植栽、周辺の里山整備などに取り組んできた。

再生4年目の今、170種50万本の花しょうぶ、300本を超える笹ユリ、500本を超える花木など、四季折々の花が楽しめる1.2haの花園は花しょうぶの期間だけで5,000人台の来園者を迎えている。

「人手不足」を解消して、継続・進化をめざすことができているのは農村ボランティアのお蔭である。開園中の受け付け、株の販売、花柄摘み、ハイキングや写真展などのイベントはもちろんのこと、年間を通じた草取り、花しょうぶの株分け・植替えなど花の手入れも然り・・・。

(佐用町西新宿地区 三枝 正雄 さま)



遊歩道の整備



花柄摘みのお手伝い 上月小学校



食堂・売店のお手伝い 大学生のグループ



耕作放棄地に挑む 佐用高校生

＜篠山市上小野原地区＞ 上小野原地域を守り隊“ふるさと村ボランティア魂”

平成16年度にふるさと村を立ち上げて頂き今年で12年目、当初は19名の農村ボランティアさんで開村、平成28年度は25名【開村時から今日までの方2名、ボランティアさん其々の口コミでの入村者（神戸・西宮・伊丹・宝塚・高槻等）】の皆さんの支援を仰ぎ地域環境保護と黒大豆栽培作業を行いました。

環境保護活動は4月中旬に地域内の農業用排水路の土砂上げ等の清掃作業と7月、9月に農業用水路・農道の草刈りをして頂きました。

黒大豆枝豆栽培と販売作業は、篠山秋の一大イベント“陶器まつり”でのコラボレーションとして枝豆販売をすることです。黒大豆田約50aの栽培を行い、その作業にボランティアさんによる5月下旬の土壌改良剤の散布から始まり、6月の種まき・補植・人力による土寄せ・施肥、7月下旬に倒伏防止柱の設置と紐張り、真夏日には3回の病虫害防除の薬剤散布、10月には人手を要する枝豆収穫・販売と最大で14日足を運んで頂きました。

只、50a栽培の内、約10a程はボランティアさん個人が自由に収穫出来るように畝区切りを以って個人管理をして頂き、個人其々が家族・友人等連れ添って枝豆刈りを楽しんで頂きました。中には正月煮豆用にと確保された方もおられました。

今や、農村ボランティアの皆さんは黒大豆栽培に欠かせない存在で、高齢化の進む我が農業・農村を守っていくためにも生産組合は一丸となって頑張っていきたい。

(篠山市上小野原地区 田中 良晴 さま)



黒大豆の種まき



施肥・土寄せ作業



陶器まつり・枝豆葉切り作業



収穫祭・懇親会

＜今田町本荘地区＞ I LOVE! KONDA!

平成19年に発足して現在15名程度の人数で活動を行っています。地元認定農業者と連携し農地の保全と農業振興の発展を目的として農作業や各種イベントに参加し丹波篠山のPRを行っています。

また、ボランティア専用の菜園もあり趣味の一環としても皆さん楽しんでます。

平成28年度は毎週土曜日に召集をかけ主に丹波篠山の特産、黒大豆の播種・定植・収穫作業、丹波栗の剪定、下草刈りなど地元の大型農家と連携し、大型機械では作業不可能な農地の管理を行い地域の農地の保全や特産物の振興に力を入れてきました。

また、水稲の裏作を利用してにんにくの栽培を行いました。新規農業者の農地の集積が難しく、それを解消するため大型農家の裏作を利用して農業所得の安定・拡大を図る事業を行っています。にんにく栽培に必要な機械も導入し、ボランティアの皆さんと連携し良質な農作物の生産を行っています。

平成29年度については新たに地元酒蔵と連携を行い、酒米の栽培から力をいれて酒作りを行う計画を立てている。昔より灘の酒を支えてきた丹波杜氏と地元酒米でオール丹波の地酒作りをボランティアの皆さんと成功させたいと考えています。6月上旬に田植え作業、黒豆の播種・定植作業など作業が込み合っているの皆さんの協力をお願いします。



(篠山市今田町本荘地区 大内 正博 さま)



黒豆畝の土寄せ作業



枝豆の収穫



黒豆の選別作業



剪定と落ち葉、イガの収穫作業

## 農村ボランティア事務局からのお願い

< 農村ボランティア活動をお考えのみなさま >

### ◎兵庫県で第2のふるさを見つけませんか！

あなたの力を農作業で発揮してみませんか？

野菜の苗の植え付けや収穫、草刈りなどの農作業を手伝ってください。

農作業や祭りなど村の活動を応援する「農村ボランティア」にご参加ください。

※農村ボランティア活動参加に伴う必要経費（交通費、食事代など）は自己負担です。

農村ボランティア活動は現地集合・現地解散が基本ですが、自家用車で現地に行くことができない場合は最寄駅までの送迎が可能な場合もありますので、事務局までお問い合わせください。

< ふるさとむらのみなさま >

### ◎活動情報をお知らせ下さい。

農村ボランティア会員の中には、特定のふるさとむらに登録されていない会員の方や、登録しているふるさとむら以外の地区でも興味があれば活動に参加したいという方がおられます。こうした農村ボランティアの方々を各ふるさとむらでの活動参加に繋げていくためには、各ふるさとむらの皆さんからの積極的な作業計画等の情報連絡が必要です。

我がふるさとむらでは「こんな農作業（活動）をするのでボランティアを募集します」「こんな行事を実施するので、ぜひ来て下さい」という情報がありましたら、農村ボランティア事務局の方へお知らせ下さい。

農村ボランティア事務局は、兵庫楽農生活センターホームページや会員の方々への電子メールなどでふるさとむらからの情報を提供いたします。



#### 編集・発行

(公社)兵庫みどり公社 兵庫楽農生活センター 楽農交流課 農村ボランティア事務局

所在地 : 〒651-2304 神戸市西区神出町小束野 30-17

電話 : 078-965-2651 FAX : 078-965-2653

E-mail : koryu@forest-hyogo.jp

H P : <http://hyogo-rakunou.com/nousonbora/>